

平成 27 年度「ホームステイ&フィールドトリップ in 京丹波」 事業報告

留学生を対象とし、京丹波町で 1 泊 2 日のホームステイツアーを開催しました。参加者 37 名（16 カ国と地域）が京都駅で集合し、貸し切りバスでおよそ 1 時間半かけて京丹波町へ向かいました。

ホストファミリー 16 家庭も参加して、大勢約 120 名で交流を楽しみました。現地団体の協力をいただき、下大久保区にある薬師堂を見学し、名物の「耳うどん」を作りました。タンバリンと音楽で生地を踏む留学生の姿がとても楽しそうでした。昼食後、梅の種飛ばしゲームにチャンレンジして、勝利者は景品として京丹波町の新米をいただきました。夕方と次の日は留学生が自由にホストファミリーと過ごしました。

日時： 平成 27 年 11 月 28 日（土）、29 日（日）

場所： 京都府京丹波町

対象： 京都府の留学生

参加費用： 2,000 円

参加者： 120 名

留学生 37 名、ホストファミリー約 60 名（16 家庭）、スタッフ 20 名

主催：（公財）京都府国際センター、京丹波町国際交流協会

スケジュール

11 月 28 日（土）

8:00	京都駅 集合
8:30	京丹波町に向け出発
10:00	京丹波町下大久保 到着「薬師堂」見学（耳うどん発祥地）
11:00	下大久保特産「耳うどん」作り体験
13:00	昼食交流会
14:00	下大久保特産「梅（シロップ漬け）」の種飛ばしゲーム
15:00	ホストファミリーとの対面式、解散

11 月 29 日（日）

終日	ホストファミリーとゆっくり過ごす
16:00	京丹波町中央公民館集合、閉会挨拶
16:20	京都に向け出発
18:00	京都駅 到着

アンケート結果：

- ✓ 新しい経験であり、聞いたことのない日本の新しい場所に行くこともできた。
- ✓ ホストファミリーがとても優しい。新しい友達もできて、田舎での生活も体験できた。
- ✓ 日本の文化と生活を体験でき、様々な国の方と交流できて良かったです。
- ✓ とてもきれいな地域であり、アクティビティをみんなでした。他の参加者が日本語と英語両方話せたので、日本語ができなくても問題ではなかった。
- ✓ トリップに参加して、とても良かった。ホストファミリーにとっても感謝している。親切で、あたたかく歓迎してくれた。連絡を取って、また会いたいと思う。

プログラムの様子

